

# ★ まちづくり ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>



168号

2015年5月8日

常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

協力金振込先 郵便局00110-3-739728 ときわ台の景観を守る会

## ○ 図書館問題

— 新図書館長は女性 —

中央図書館を平和公園で作りたい、という区側の案が、先月示されました。寝耳に水という感を持った周辺住民や関連町会から、反対署名の運動が起こるといふ噂でした。

しかし、一応図書館長の説明を聞いてから、ということで、署名運動は実際にはまだ始まっていません。

平和公園は、緊急時の避難場所でもあり、近隣住民の憩いの場ともなっているのです。10分の1の敷地とはいえ、大きな建物につぶされるのは大問題です。事後承諾ではなく、もっと前から時間をかけて説明し、住民の意向を取り入れて案を練るべきなのです。

ただ、この案についての周辺住民への説明は、前任の中央図書館長がした方がよいのではないのでしょうか。

4月から着任したのは恐らく中央図書館として初の女性館長です。女性なら誰でも応援するわけではありませんが、この難問をいきなり任されるのは気の毒な気がします。

統一地方選でも感じますが、日本全体で先進国とは思えないほど、女性の社会進出が遅れています。議員や行政職員に女性が占める割合も多くしていかないと健全な社会にならないでしょう。新図書館長がしっかり区民の方を向いて、良い仕事をされるよう望みます。

私たちは3回のワークショップと、前館長を交えて行った話し合いを踏まえて、新館長にも、地元住民の意向を正しく伝えていきたいと思っています

## ○ バザーの報告

4月26日(日)統一地方選挙の日、10時から守る会のバザーを行いました。

場所は去年と同じ常盤台小学校前の工藤家のガレージです。以前は町会事務所を借りて行っていたのですが、こちらの方が大通りに面して人通りが多く、品物がはけるので、2、3年前から移りました。

好天に恵まれて人の出足も良かったので、売り上げは後から売れた分も含めて11万円を超えました。皆様のご好意に感謝します。

丁度ニュースの紙代も値上がりしますので、私たちの活動にバザー収益は欠かせないと思います。選挙の日に限らず、定期的にしてはどうか、と云うご意見もありましたので、考えています。

(花作りの会のマーマレードもおかげで79個！も売れました。有難うございました。)

## ○ バザー雑感

可愛いマスコット人形を何点も出して下さった方の住所を聞くと、なんとタカラレーベンマンション。駅前のあの高さについては守る会は依然として反対ですが、その方も私たちも何のわだかまりもなく談笑しました。

バザーは出品も販売も寄付の精神で成り立っています。というのに、値切る人がいるのは何だかおかしいと思うのですが・・・

今回、売れた思いがけないもの。バランスボール、携帯用枕、1足500円の靴、土鍋、漉し器、お玉、等々。ある人から出された素敵な和服や帯は、一時代前の人たちが聞いたら涙が出そうな値段で売れて行きました。死蔵されている和服は何か活用できないのでしょうか。

## ハクビシン健在

一丁目でも二丁目でも、ハクビシンが目撃されています。屋根の上にいたり、塀の上を歩いたり、常盤台が気に入った様子。最近空き家も増えているようですし、ペットの食べ残しや庭の果物も彼らの好物です。屋根裏に住み着いてしまうと色々悪さをするようですからご注意ください！

一方、タヌキにとっては住みずらくなったのか、二、三年消息を聞いていません。

## 言葉の幾つか(1)

日常何気なく使う言葉のなかで、幾つか気になる言葉を取り上げてみます。

\* おとなしい

「おとな」はもちろん未熟な子供に対して、成人した一人前の人間を意味しています。

「おとな」らしく振舞うのは日本語では「おとなし(い)」という形容詞で表わされます。

しかし、きちんとした判断力を持つている立派な人間の形容、と云うより、この「おとなし(い)」という言葉は、従順な、とか、何も反抗しない、とか、何となく消極的な態度を指すのに使われています。

多分、今までの歴史の中で、長いものには巻かれろ的な知恵が身に付いてしまい、反抗せずにおとなしくしていた方が無難、というところからこの言葉の意味は定着したのでしょう。逆から見れば、日本人がいかに異質なものを排除・弾圧してきたかが解るのかも知れません。

## 統一地方選終る

やっと選挙が終わりました。皆さんの支持した候補者は当選したでしょうか。当選した人は皆の期待を担ったのですから、しっかりと仕事をしたいもの、大いに注目しています。

選挙用ポスターの前に、紛らわしいポスターがあちこちに貼られていました。違反すれずれのように思われました。他にも？の付くことは色々でしたが、一番の問題は、区民が各候補者の日ごろの行動や政策内容について、殆どわからないまま投票しているように思えることです。これからは普段から公開質問状を出したりして、各議員の言動をチェックしようかと相談しています。

まだまだ政治についての話題が、どちらかというとタブー視されているようで、特に昨今のように、辛口の批評家がマスコミから下ろされたり、無視されたり、自由に物を言える雰囲気、阻害され、戦前のような嫌な空気が漂ってき始めたのが心配でなりません。

この「まちづくりニュース」では、日常生活の話題だけでなく、政治や社会にも眼を開き、自由に意見を交換したいと思えますので、常盤台の中の話もさることながら、皆さんからの様々なご意見の投稿を歓迎したいと思います。(勿論仮名やイニシャル表記など、秘密は厳守です。)権力を持つものに対する批判は、民主主義になくはならないものなのですから。

## 常盤台公園のはなづくり

今年、二つの失敗がありました。

一つはチューリップの一群が全く咲かなかったことです。紫色の花のはずでしたが、蕾すら出ませんでした。いつもビバホームで購入するのですが、貴重な住民からの寄付金で買っているのに、来年は別の所から購入しようと思います。

二つ目はチューリップとノースポールを交互に植えたのですが、ノースポールが育ちすぎて、チューリップを隠してしまったことです。レイアウトも来年の課題になりました。

二丁目の五つまた交差点に花壇がありますが、その雑草がのびのびとパンジーを覆いつくしていました。きれいな花を植えても、管理が悪くてはどうしようもありません。簡単に抜いておきました。区が定期的に雑草を取ったり水遣りをするべきだと思いますが、誰かがボランティアをしてくれるのが常盤台らしいかな、と思ったりします。

公園の芝生は、今年はタネツケバナの天国でした。可憐な一ミリほどの白い花を付けているので、つい見過ごしてやっていたら、あつという間にはびこってしまいました。年によってはびこる雑草の種類が違うのは面白い現象です。